

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公開番号】特開2009-103866(P2009-103866A)

【公開日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【年通号数】公開・登録公報2009-019

【出願番号】特願2007-274744(P2007-274744)

【国際特許分類】

G 02 B 27/22 (2006.01)

G 02 F 1/13 (2006.01)

G 02 F 1/1335 (2006.01)

G 02 F 1/1347 (2006.01)

G 09 F 9/46 (2006.01)

G 09 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 27/22

G 02 F 1/13 5 0 5

G 02 F 1/1335 5 1 5

G 02 F 1/1347

G 09 F 9/46 A

G 09 F 9/00 3 6 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月13日(2010.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源と、該光源よりも観察者に近い側に配置されると共に前記観察者から見て互いに異なる奥行き位置に配置された第1及び第2の表示パネルを備え、該第1及び第2の表示パネルの各々の表示領域に2次元像を表示し、該表示される2次元像の輝度或いは透過度を前記第1及び第2の表示パネル毎にそれぞれ独立に変化させることにより3次元立体像を表示する表示装置であつて、

前記第1の表示パネルは、前記観察者から見て、前記第2の表示パネルよりも奥側に配置されており、当該第1の表示パネルの表示領域において、(i)第1カラーフィルタを夫々有する複数の第1画素部と、(ii)該複数の第1画素部よりも前記光源光を透過する透過度が高い複数の光透過部と、が交差する2方向に配列されており、

前記複数の光透過部は、交差する2方向のそれぞれにおいて隣り合わないように配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

前記複数の第1画素部と前記複数の光透過部とは、市松模様状に配置されていることを特徴とする請求項1に記載の表示装置。

【請求項3】

前記第2の表示パネルは、当該第2の表示パネルの表示領域に、第2カラーフィルタを夫々有する複数の第2画素部を備え、

前記第1の表示パネルの表示領域における前記複数の第1画素部の各々が形成される領

域は、前記第2の表示パネルの表示領域における前記複数の第2画素部の各々が形成される領域よりも小さい

ことを特徴とする請求項2に記載の表示装置。

【請求項4】

請求項1から3のいずれか一項に記載の表示装置を具備してなることを特徴とする電子機器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の表示装置は上記課題を解決するために、光源と、該光源よりも観察者に近い側に配置されると共に前記観察者から見て互いに異なる奥行き位置に配置された第1及び第2の表示パネルを備え、該第1及び第2の表示パネルの各々の表示領域に2次元像を表示し、該表示される2次元像の輝度或いは透過度を前記第1及び第2の表示パネル毎にそれぞれ独立に変化させることにより3次元立体像を表示する表示装置であって、前記第1の表示パネルは、前記観察者から見て、前記第2の表示パネルよりも奥側に配置されており、当該第1の表示パネルの表示領域において、(i)第1カラーフィルタを夫々有する複数の第1画素部と、(ii)該複数の第1画素部よりも前記光源光を透過する透過度が高い複数の光透過部と、が交差する2方向に配列されており、

前記複数の光透過部は、交差する2方向のそれぞれにおいて隣り合わないように配置されていることを特徴とする。